

指定管理者管理運営状況（令和2年度～令和5年度）

指定管理者管理運営状況

年度	指定管理者	指定管理期間
R5年度	滋賀県スポーツ協会	令和3年4月1日から令和8年3月31日まで
R4年度		
R3年度		
R2年度	滋賀県スポーツ協会	令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

成果情報	R2	R3	R4	R5	備考
利用可能日数(単位:日)	292	286	315	316	
年間利用人数(単位:人)	26,527	45,607	52,249	54,577	
1日あたり利用人数(単位:人/日)	90.8	159.5	165.9	172.7	
年間収入(単位:円)	41,678,021	37,736,815	42,371,279	39,216,930	
1日あたり収入(単位:円/日)	142,733	131,947	134,512	124,104	

収入・支出実績 (単位:円)	R2	R3	R4	R5	備考
収入①	41,678,021	37,736,815	42,371,279	39,216,930	
施設利用収入	9,665,999	4,207,395	6,315,276	7,998,306	
指定管理料	31,506,850	33,529,419	36,056,000	31,218,615	
その他収入	505,172	1	3	9	
支出②	39,836,509	39,001,803	43,378,773	49,180,471	
人件費	29,317,407	30,665,775	31,715,812	41,526,805	
施設管理費	10,519,102	8,336,028	11,662,961	7,653,666	
事業費					
収支 ①-②	1,841,512	-1,264,988	-1,007,494	-9,963,541	

モニタリング実施状況(令和5年度)

報告書の別	内容
年度報告	年次事業報告書(令和6年4月報告)
月例報告	月例業務報告書(毎月報告)
実施調査	令和5年10月17日、令和6年3月22日

利用者ニーズの把握

手法・実施時期	令和5年9月から令和5年11月の期間において利用者満足度調査を利用者(団体・個人)に実施
実施内容	施設利用者へのアンケート調査
調査結果	<p>【調査結果の概要】</p> <p>施設の安全性・快適性、更衣室・トイレの清潔度は前年度と比較してpointが高くなっている。新施設となってから3年経過するが、清潔度は維持できていることが分かる。また、施設の安全性について「棧橋が怖い」という意見が出ているので、より安全に誰もが安心して活動できるように対策する必要がある。競技備品について、pointは少し高くなっているが、より充実したトレーニングができるような器具や備品が欲しいという意見が多くある。職員の対応や印象についてのpointは低くなっている。利用者の方と良い関係を築けるように心掛けていきたい。</p> <p>【アンケートの主な声】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・棧橋が怖い ・エアロバイクが欲しい。レース艇を確保して欲しい。風速計が審判塔にも欲しい。 ・職員の対応がさすがしく気持ちよかったです。

工夫・成果のあった点、運営上の課題

【工夫・成果】

・令和5年度も漕艇場と周辺水域で活動する、府県競技団体ならびに関係団体(各漁協・企業)と安全対策会議を実施した。
 ⇒航行ルールの確認、ヒヤリハット事例の共有・意見交換を行い、今後の事故防止に努めた。

【運営上の課題】

・消波フロートを固定しているチェーン等の電蝕による腐食が進んでいるため、流失が起こる前に素材・構造の変更について対応を進める必要がある。
 ・事故防止に向け、1000mコース各所の湖面の状況を確認できるようカメラ等の設備の追加が課題である。
 ・移動式乗艇台や救助艇など、配備から40年以上経ち経年劣化が進む設備や備品の更新が課題である。
 ・施設改修と同時に棧橋が更新されず改修が必要な部分もある。
 ・増設した棧橋との間に隙間があり渡し板等を設置する必要がある。